

令和7年度第2回 まち・ひと・しごと創生推進委員会

【説明資料】

- 令和8年3月23日(月)
- コミュニティセンターホール

現行の 総合戦略・人口ビジョンの考え方について

1. 総合計画と総合戦略の違い

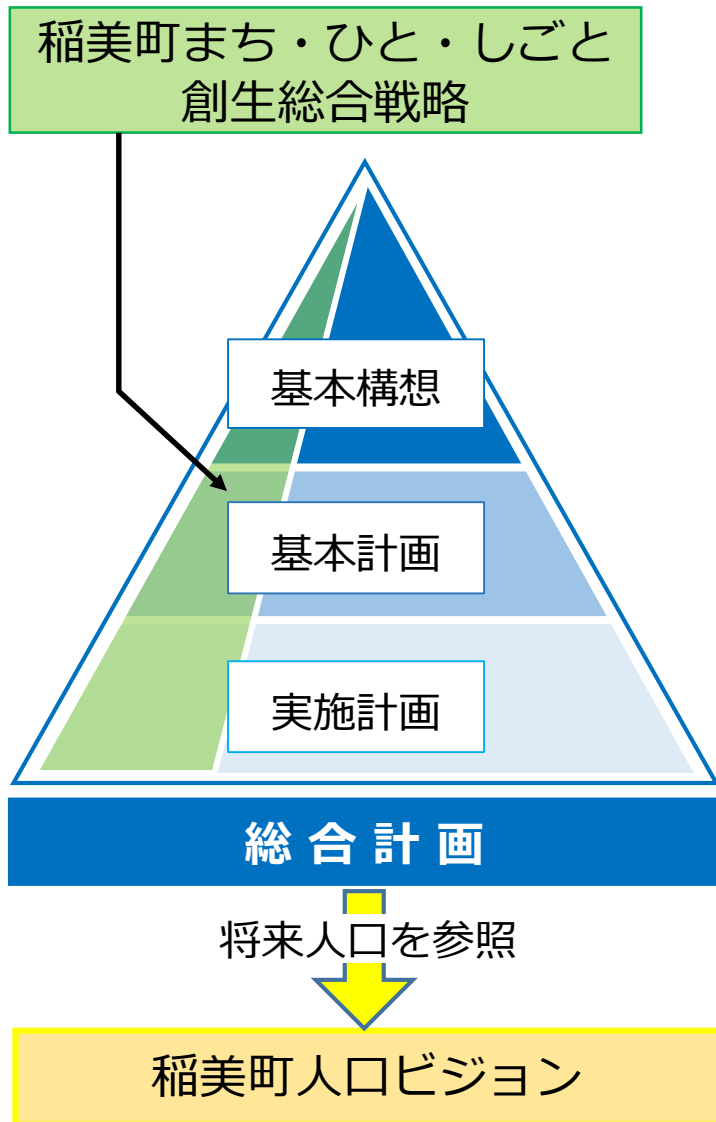
2. 稲美町の人口ビジョンについて

3. 稲美町の特徴

4. 現行の人口ビジョンの推計方法

5. 戦略の考え方

1. 総合計画と総合戦略の違い



○総合計画

総合的・計画的な町政の運営を図るための町の最上位計画で、各行政分野の個別計画の上位計画にあたり、個別計画を策定、実施していく際の指針となるもの。

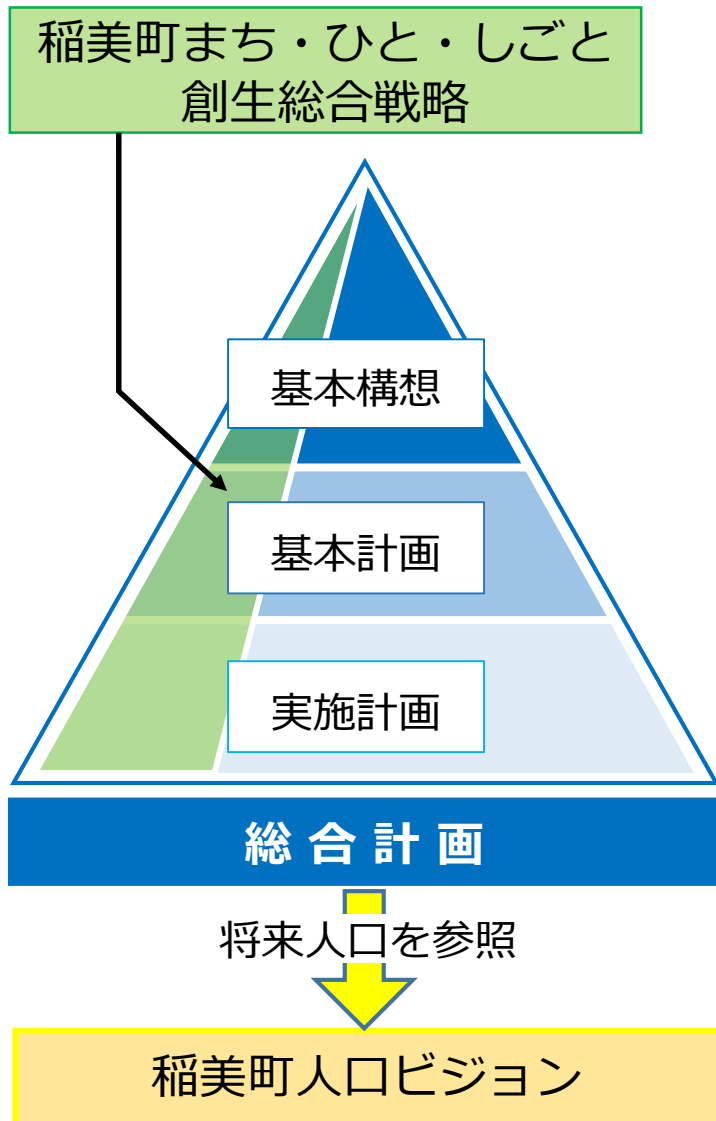
○稲美町まち・ひと・しごと創生総合戦略

人口ビジョンを実現していくため、地域の実情に応じた5年間（2027～2031年度）の施策の方向を示すもの。

○人口ビジョン

人口の減少傾向を抑制し、就労機会の増加を図ることによって、人口減少の克服と活気ある稲美町の創生を図るため、人口の現状分析と将来の展望を示すもの。

1. 総合計画と総合戦略の違い



○総合計画

【概要】町の最上位計画

(内容) 施策全般に及ぶ

(期間) 基本構想：10年間

基本計画：5年間

実施計画：3年間（毎年度内容検討）

○稲美町まち・ひと・しごと創生総合戦略

【概要】人口ビジョンを実現するための戦略

(内容) 総合計画のうち地方創生に関するもの

(期間) 5年間

○人口ビジョン

【概要】人口の現状分析と将来の展望を示す

(内容) 今後目指すべき将来の方向性

(期間) 令和42年（2060年）まで

1. 総合計画と総合戦略の違い

令和	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16
西暦	2022	2023	2024	2025	2026	2027	2028	2029	2030	2031	2032	2033	2034
総合計画	第6次稲美町総合計画 基本構想(10年間)										第7次総合計画		
	前期計画 (5年間)					後期計画 (5年間)					前期計画		
	実施計画 (3年間)			実施計画 (3年間)			… ローリング方式						

人口ビジョン	人口ビジョン (令和42年 (2060年) まで)												
総合戦略	第2期計画期間 (5年間)					第3期計画期間 (5年間)					第4期計画期間		

1. 総合計画と総合戦略の違い

		戦略		その他
		戦略本部	推進委員会	
R7	4月			
	5月			
	6月			
	7月			
	8月			住民アンケート調査
	9月			↓
	10月			
	11月	●	●	
	12月			
	1月	●(例年分)		
	2月		●(例年分)	
	3月			
R8	4月			
	5月			
	6月	●		
	7月		●	
	8月			
	9月	●		
	10月		●	パブコメ
	11月			
	12月			
	1月	●(例年分)		
	2月		●(例年分)	
	3月			議決

今後のスケジュール

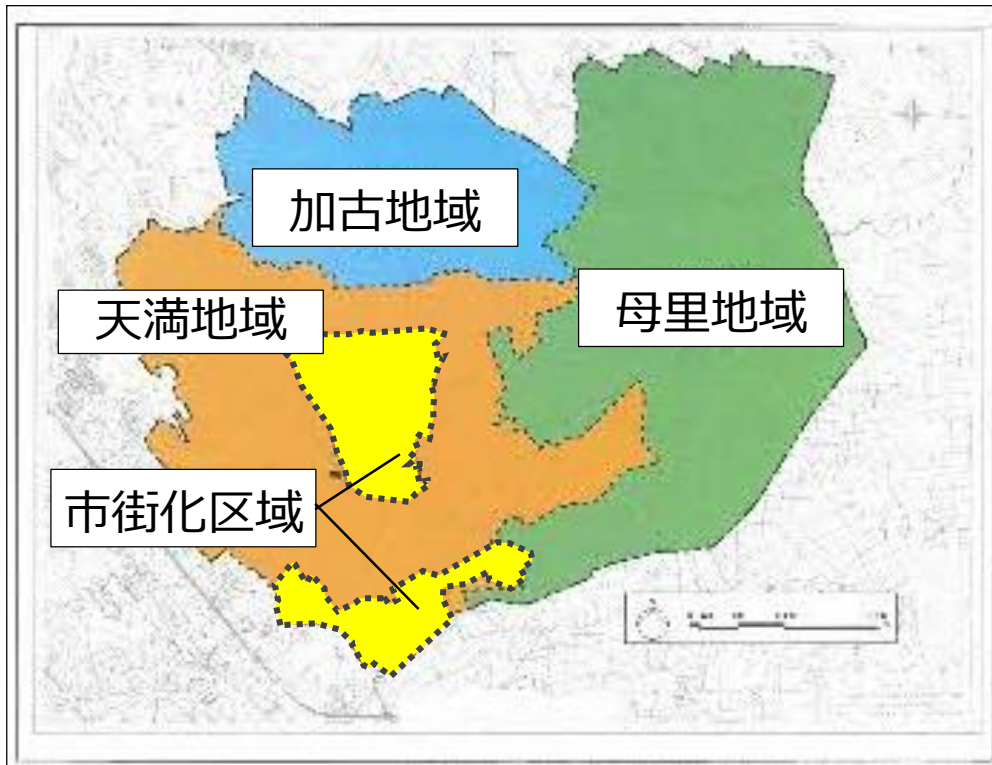
令和7年度：1回開催予定（計2回）

令和8年度：3回開催予定

※例年分は、毎年行っている、
稲美町まち・ひと・しごと創生総合戦略の
進捗状況の確認が主な議題の会です

**長丁場となりますが、
どうぞよろしく願いたします。**

2. 稲美町の人口ビジョンについて(人口分布)



14年間の推移

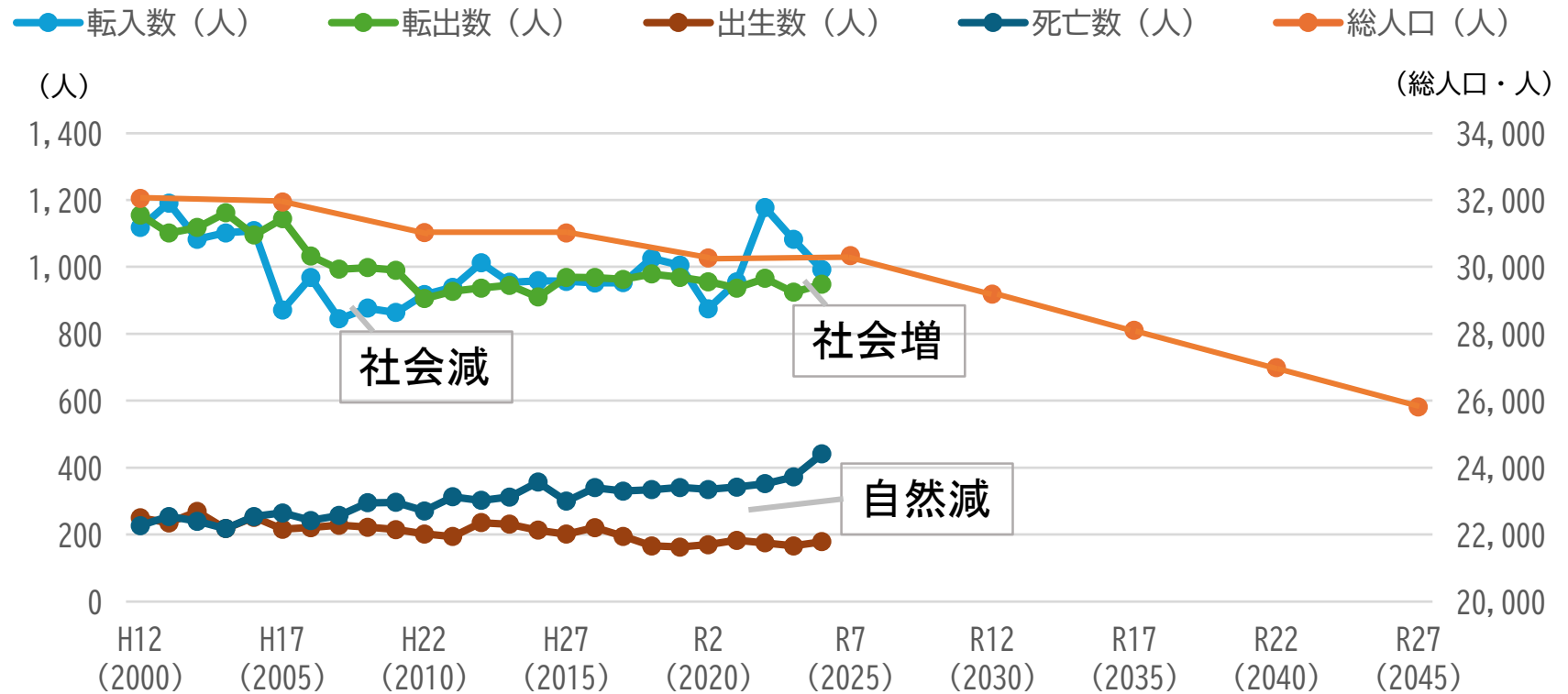
- 加古地域 : -825人
- 母里地域 : -884人
- 天満地域 : 543人

加古・母里及び天満地域の市街化調整区域では、厳しい建築制限があるため、地区計画や特別指定区域制度に取り組んでいるが人口は減少している。天満地域の市街化区域人口はH22年に12,751人、令和7年は14,448人と、H22年以降増加傾向を示し、天満地域全体の人口は増加している。(人)

	H22 (2010)	H23 (2011)	H24 (2012)	H25 (2013)	H26 (2014)	H27 (2015)	H28 (2016)	H29 (2017)	H30 (2018)	H31 (2019)	R2 (2020)	R3 (2021)	R4 (2022)	R5 (2023)	R6 (2024)
加古	4,723	4,655	4,588	4,570	4,532	4,487	4,445	4,376	4,322	4,261	4,186	4,084	4,031	4,000	3,898
母里	5,870	5,804	5,730	5,698	5,597	5,560	5,465	5,439	5,341	5,247	5,185	5,127	5,060	5,033	4,986
天満	21,168	21,241	21,285	21,543	21,616	21,603	21,629	21,589	21,596	21,630	21,625	21,539	21,518	21,610	21,711
3地区合計	31,761	31,700	31,603	31,811	31,745	31,650	31,539	31,404	31,259	31,138	30,996	30,750	30,609	30,643	30,595

(出典：各年住民基本台帳)

2. 稲美町の人口ビジョンについて(転入出)



(出典：～H30 稲美町統計書)
 (出典：H31 住民基本台帳)
 (出典：R2～ 住民課
 「人口移動状況報告書」)
 (出典：総人口令和12～
 社人研推計)

2. 稲美町の人口ビジョンについて(転入出)

年	社会動態		自然動態		社会 増減	自然 増減	人口 増減
	転入数	転出数	出生数	死亡数			
H12 (2000)	1,118	1,155	250	227	-37	23	-14
H13 (2001)	1,191	1,101	235	254	90	-19	71
H14 (2002)	1,083	1,118	269	240	-35	29	-6
H15 (2003)	1,102	1,162	218	218	-60	0	-60
H16 (2004)	1,108	1,095	252	254	13	-2	11
H17 (2005)	871	1,144	216	265	-273	-49	-322
H18 (2006)	968	1,033	221	242	-65	-21	-86
H19 (2007)	845	993	228	257	-148	-29	-177
H20 (2008)	877	998	222	295	-121	-73	-194
H21 (2009)	864	990	215	296	-126	-81	-207
H22 (2010)	917	905	202	271	12	-69	-57
H23 (2011)	939	927	194	313	12	-119	-107
H24 (2012)	1,012	937	236	302	75	-66	9
H25 (2013)	954	945	231	312	9	-81	-72
H26 (2014)	959	910	213	357	49	-144	-95
H27 (2015)	957	969	201	300	-12	-99	-111
H28 (2016)	952	968	221	340	-16	-119	-135
H29 (2017)	953	963	195	330	-10	-135	-145
H30 (2018)	1,026	979	166	334	47	-168	-121
H31 (2019)	1,005	969	163	341	36	-178	-142
R2 (2020)	875	956	170	335	-81	-165	-246
R3 (2021)	955	937	183	342	18	-160	-142
R4 (2022)	1,177	966	175	352	211	-177	34
R5 (2023)	1,082	924	166	372	158	-206	-48
R6 (2024)	992	948	179	441	44	-262	-218

(人)

(出典：～H30 稲美町統計書)
 (出典：H31 住民基本台帳)
 (出典：R2～住民課
 「人口移動状況報告書」)

3. 稲美町の特徴

合計特殊出生率

	R2 (2022)
全国	1.33
兵庫県	1.39
東播磨地域	1.49
明石市	1.62
加古川市	1.36
高砂市	1.42
稲美町	1.32
播磨町	1.46

(出典：兵庫県情報事務センター公表データ、国勢調査に基づく)

一人の女性が生涯に何人の子どもを産むかを推計したもの

稲美町は全国平均値に近いが、東播磨地域では大きく下回る。

分析

出生率が低いものの、転入等で子どもの人口は増えている

子ども女性比等

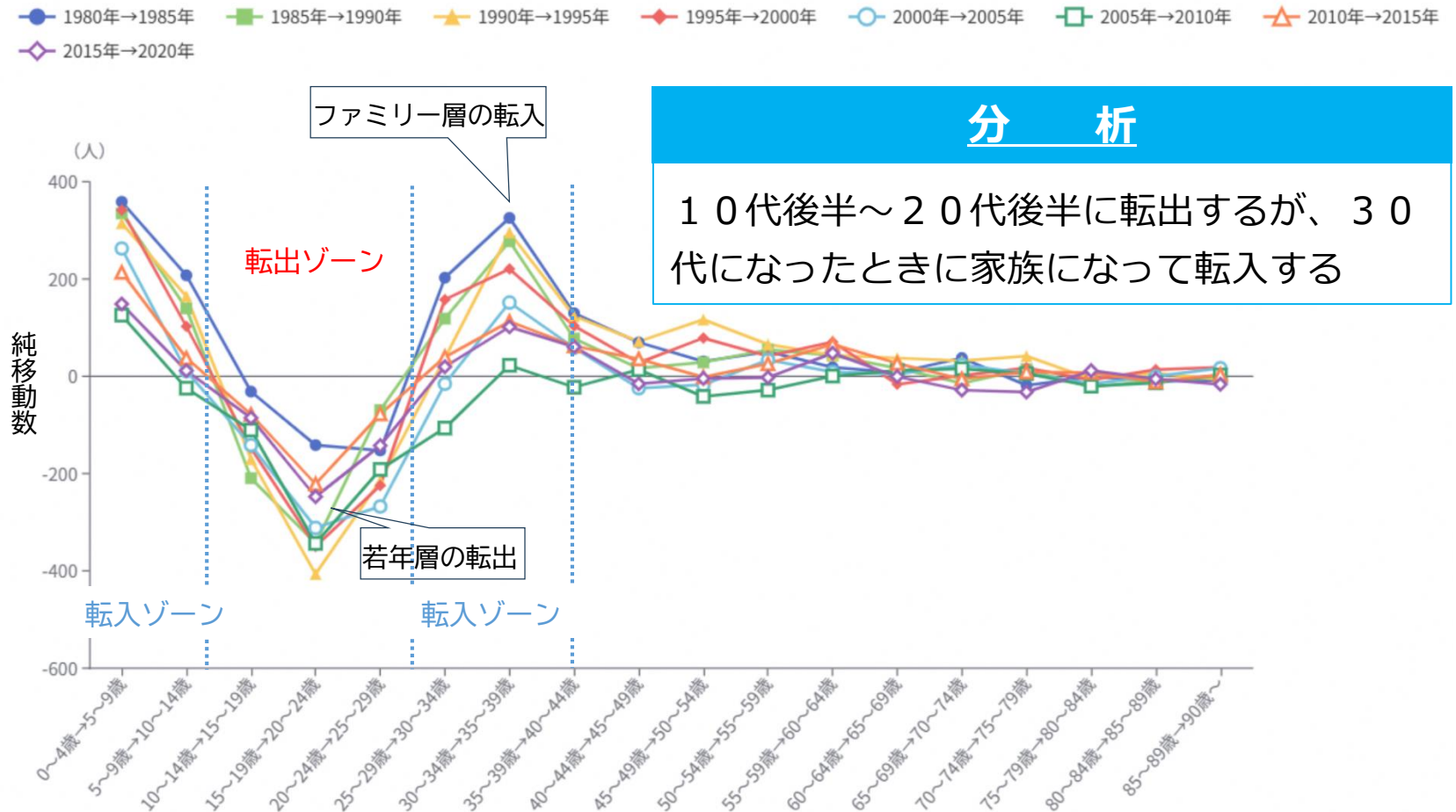
0～5歳未満の人口 / 15～50歳未満の女性人口

子ども女性比	稲美町	明石市	加古川市	高砂市	播磨町	東播磨地域 合計
15～50歳未満の女性の数	5,475	61,008	50,533	16,780	6,221	140,417
0～5歳未満の子どもの数	1,052	13,949	9,441	3,238	1,394	29,074
女性1人当たりの子どもの数	0.1921	0.2286	0.1868	0.1930	0.2105	0.2071

しかし、女性1人あたりの子どもの数は近隣市町と変わらない

3. 稲美町の特徴

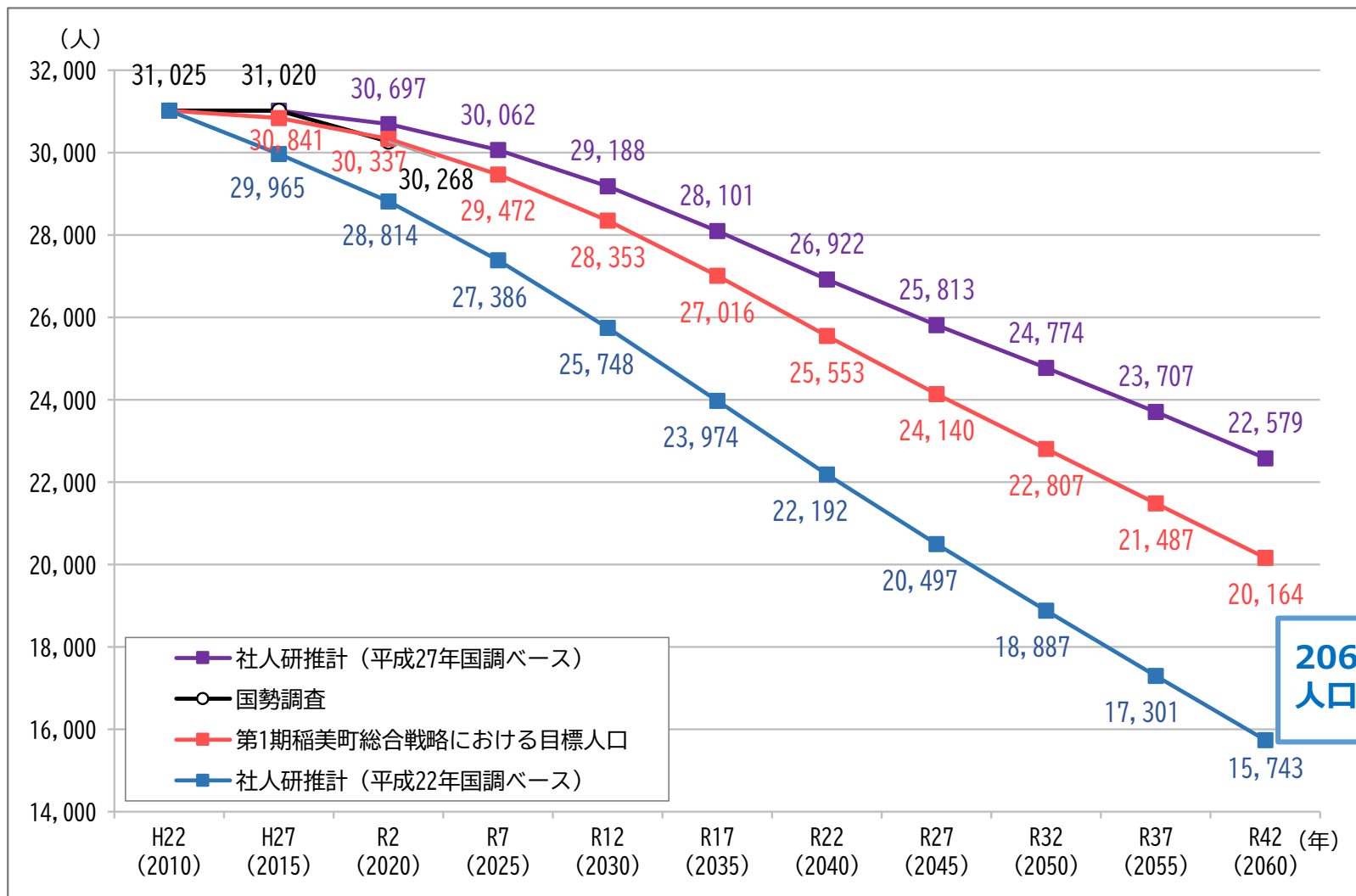
年齢階級別人口移動の推移



(出典：RESAS／総務省「国勢調査」、厚生労働省「都道府県別生命表」に基づきデジタル田園都市国家構想実現会議事務局作成)

4. 現行の人口ビジョンの推計方法

第1期稲美町総合戦略における人口推計

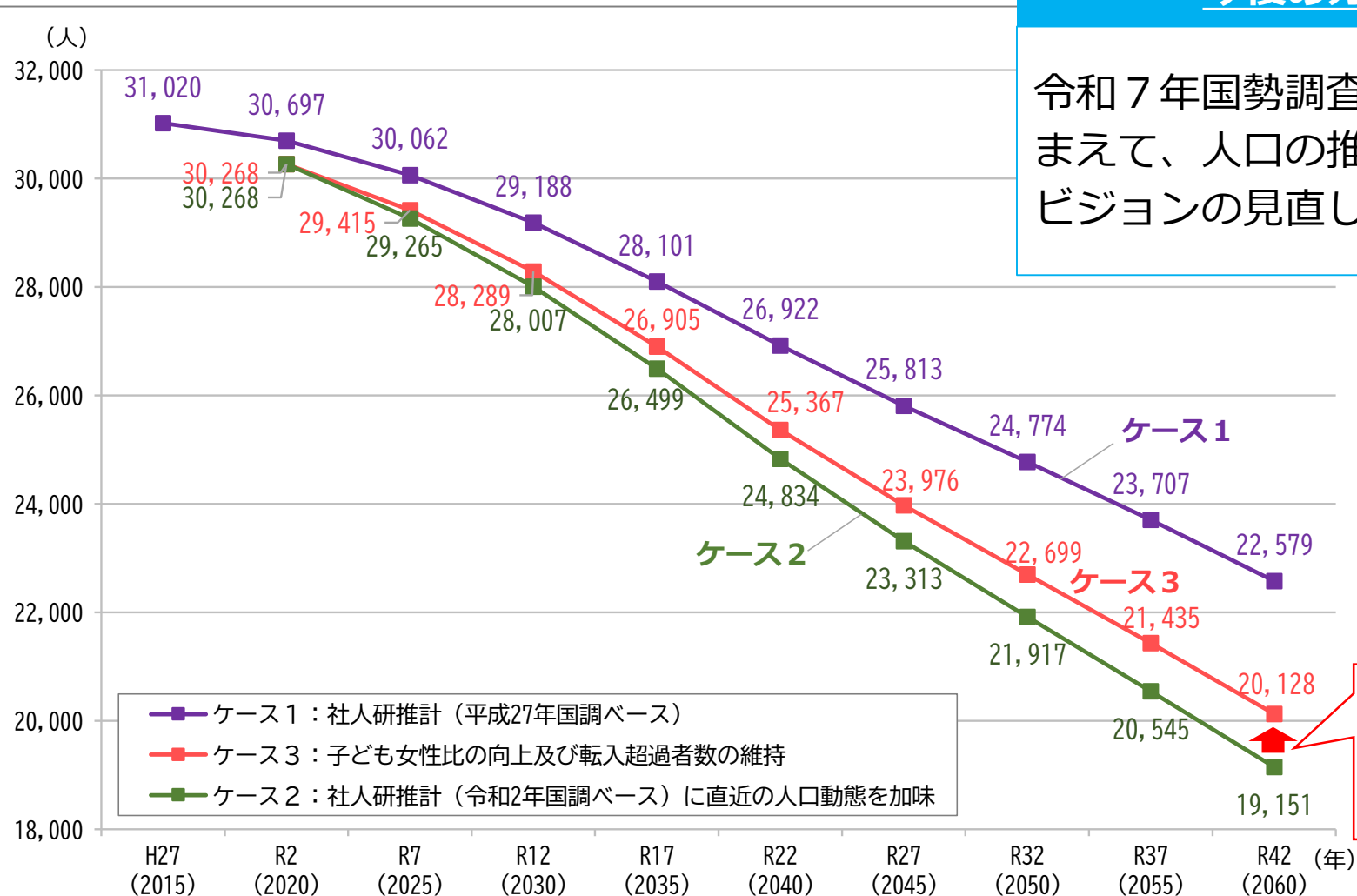


4. 現行の人口ビジョンの推計方法

第2期稲美町総合戦略における人口ビジョンの見直し

今後の方針

令和7年国勢調査の結果を踏まえて、人口の推計及び人口ビジョンの見直しを行う



人口減少抑制の取り組み

5. 戦略の考え方

総合戦略の構成

稲美町総合戦略は、町の**人口ビジョンの実現化を図るため**、戦略の基本的な考え方とその考え方から導き出された基本戦略および基本目標（数値目標）を設定する。

また、基本目標に従って講ずべき具体的な施策の内容を設定し、その施策の達成度を測る重要業績評価指標（K P I）を設定する。

総合戦略	
① 基本的な考え方	・ 人口ビジョンを踏まえた基本的な考え方
② 基本戦略	・ 基本的な考え方に基づく戦略
③ 基本目標	・ 政策を導入する目標の設定 ・ 政策の数値目標の設定
④ 具体的な施策と重要業績評価指標（K P I）	・ 施策の内容 ・ 施策の目標の達成度合いを計る定量的な指標の設定 ※実現すべき成果（アウトカム）に係る数値目標を設定（定性目標の場合は客観的な指標を設定）

5. 戦略の考え方

① 総合戦略の基本的な考え方

- 1 産業の振興を図り、就業の場を増やすとともに、多様な働き方を支援する
- 2 移住・定住を促進するとともに、町の魅力を発信する
- 3 安心して結婚・出産・子育てができる環境を整備する
- 4 安全・安心な基盤づくりを進めるとともに、多様な団体との連携・交流を促進する

② 基本戦略

～ 夢と希望をかなえる稲美のくらしの創生 ～

5. 戦略の考え方

③ 総合戦略の基本目標	④ 政策
【基本目標 1】 安心して働ける稲美町をつくる	(1) 持続可能な農業の振興 (2) 地域に活力を生む商工業の振興 (3) 多様な働き方の創出
【基本目標 2】 稲美町へのつながりを築き、新しいひとの流れをつくる	(1) 移住・定住の促進 (2) 郷土愛の育成 (3) 町の魅力発信
【基本目標 3】 結婚・出産・子育ての希望をかなえる	(1) 結婚・出産できる環境の充実 (2) 子育て支援の充実 (3) 魅力ある教育環境の充実
【基本目標 4】 ひとが集う、安心して暮らすことができる魅力的な稲美町をつくる	(1) 質の高い暮らしの充実 (2) 安全・安心で暮らしやすいまちの実現 (3) 観光・交流の推進 (4) ともにつくるまちづくりの推進

5. 戦略の考え方

③ 総合戦略の基本目標

【基本目標1】安心して働ける稲美町をつくる

町の施策「雇用対策・勤労者福祉の向上」の満足度（住民アンケート：「満足」、「やや満足」の割合）

： **9.4%**（令和2年度） ➡ **15.0%**（令和8年度）

（参考）令和7年度実績（町の施策「労働者福祉の向上」）：19.4%

【基本目標2】稲美町へのつながりを築き、新しいひとの流れをつくる

稲美町に愛着を感じる人の割合（住民アンケート：「強い愛着を感じる」、「愛着を感じる」の割合）

： **62.6%**（令和2年度） ➡ **70.0%**（令和8年度）

（参考）令和7年度実績：58.5%

【基本目標3】結婚・出産・子育ての希望をかなえる

町の施策「子育て支援の推進」の満足度（住民アンケート：「満足」、「やや満足」の割合）

： **19.0%**（令和2年度） ➡ **25.0%**（令和8年度）

（参考）令和7年度実績（町の施策「子育て支援の充実」）：24.9%

【基本目標4】ひとが集う、安心して暮らすことのできる魅力的な稲美町をつくる

稲美町が住みやすいと感じている人の割合

： **73.0%**（令和2年度） ➡ **80.0%**（令和8年度）

（参考）令和7年度実績：70.9%

④ 具体的な施策と重要業績評価指標（KPI）の達成状況

基本目標1 安心して働ける稲美町をつくる

(1) 持続可能な農業の振興

↑：増進 ↓：減退

重要業績評価指標（KPI）	基準値（基準年）	実績値（R7年度）	目標値（目標年）	達成状況
認定農業者数	21人+16団体 (令和2年度)	27人+18団体 (令和6年度)	30人+20団体 (令和8年度)	↑
稲美ブランドのロゴマークの商品への表示又は店頭表示	12品目 (令和2年度)	14品目 (令和6年度)	18品目 (令和8年度)	↑

(2) 地域に活力を生む商工業の振興

重要業績評価指標（KPI）	基準値（基準年）	実績値（R7年度）	目標値（目標年）	達成状況
商工会の会員数（年度末時点）	599事業者 (令和2年度)	593事業者 (令和6年度)	基準値以上 (令和8年度)	↓
創業者数【累計】 (稲美町創業支援補助金申請件数)	2件 (令和元～2年度)	10件 (令和6年度)	6件 (令和3～8年度)	達成
ふるさと納税の返礼品協力企業数 (年度末時点)	24事業所 (令和2年度)	34事業者 (令和6年度)	30事業所 (令和8年度)	達成

(3) 多様な働き方の創出

重要業績評価指標（KPI）	基準値（基準年）	実績値（R7年度）	目標値（目標年）	達成状況
若者（25歳～39歳）の就業者数	3,829人 (平成27年国勢調査)	3,283人 (令和2年国勢調査)	3,900人 (令和7年国勢調査)	↓
15歳以上の女性就業者数	6,144人 (平成27年国勢調査)	6,191人 (令和2年国勢調査)	6,200人 (令和7年国勢調査)	↑
ワーク・ライフ・バランス宣言企業数* (年度末時点)	21事業所 (令和2年度)	32事業者 (令和6年度)	基準値以上 (令和8年度)	達成

*ワーク・ライフ・バランス宣言企業数：公益財団法人兵庫県勤労福祉協会ひょうご仕事と生活センターHPより「ひょうご仕事と生活の調和」推進企業宣言を行っている事業所数

④ 具体的な施策と重要業績評価指標（KPI）の達成状況

基本目標2 稲美町へのつながりを築き、新しいひとの流れをつくる

(1) 移住・定住の促進

↑：増進 ↓：減退

重要業績評価指標 (KPI)	基準値 (基準年)	実績値 (R7年度)	目標値 (目標年)	達成状況
人口の社会増【累計】	△24人 (平成28～令和2年度)	431人 (令和3～6年度)	160人 (令和3～7年度)	↑
特別指定区域指定数【累計】 (田園集落まちづくり)	9地区 (令和2年度)	11地区 (令和6年度)	12地区 (令和8年度)	↑

(2) 郷土愛の育成

重要業績評価指標 (KPI)	基準値 (基準年)	実績値 (R7年度)	目標値 (目標年)	達成状況
稲美町成人式への出席率	76.60% (令和2年度)	81.02% (令和6年度)	基準値以上 (令和8年度)	達成
ふるさと同窓会支援事業申請件数	0件 (令和2年度)	4件 (令和6年度)	4件 (令和8年度)	達成

(3) 町の魅力発信

重要業績評価指標 (KPI)	基準値 (基準年)	実績値 (R7年度)	目標値 (目標年)	達成状況
町公式YouTubeの動画本数 (年度末時点)	24本 (令和2年度)	56本 (令和6年度)	36本 (令和8年度)	達成
ふるさと納税 寄附件数	5,588件 (令和2年度)	7,231件 (令和6年度)	8,000件 (令和8年度)	↑

④ 具体的な施策と重要業績評価指標（KPI）の達成状況

基本目標3 結婚・出産・子育ての希望をかなえる

(1) 結婚・出産できる環境の充実

↑：増進 ↓：減退

重要業績評価指標（KPI）	基準値（基準年）	実績値（R7年度）	目標値（目標年）	達成状況
婚姻数	87件 (令和元年度)	64件 (令和5年度)	110件 (令和3～7年度の 5年間の平均)	↓
出生数	170人 (令和2年度)	179人 (令和6年度)	178人 (令和3～7年度の 5年間の平均)	↑

(2) 子育て支援の充実

重要業績評価指標（KPI）	基準値（基準年）	実績値（R7年度）	目標値（目標年）	達成状況
待機児童数	0人 (令和2年)	9人 (令和6年度)	0人 (令和8年)	↓
こども女性比	0.21 (平成27年国勢調査)	0.19 (令和2年国勢調査)	基準値以上 (令和7年国勢調査)	↓
いなみっこ広場利用者数 (月平均)	—	2,770人 (令和6年度)	2,000人 (令和8年度)	達成

(3) 魅力ある教育環境の充実

重要業績評価指標（KPI）	基準値（基準年）	実績値（R7年度）	目標値（目標年）	達成状況
教員のICT活用指導力※	79.50% (令和2年度)	91.08% (令和6年度)	85% (令和8年度)	達成

※教員のICT活用指導力：「学校における教育の情報化の実態等に関する調査」の「教育のICT活用指導力チェックリスト」において「できる」、「ややできる」と回答した教員の割合

④ 具体的な施策と重要業績評価指標（KPI）の達成状況

基本目標4 ひとが集う、安心して暮らすことができる魅力的な稲美町をつくる

(1) 質の高い暮らしの充実

↑：増進 ↓：減退

重要業績評価指標（KPI）	基準値（基準年）	実績値（R7年度）	目標値（目標年）	達成状況
デマンド型乗合タクシーの利用回数（月平均）	125回 （令和2年度）	520回 （令和6年度）	240回 （令和8年度）	達成
空き家バンク登録後の利活用件数【累計】	5件 （平成29～令和2年度）	2件 （令和6年度）	17件 （令和3～8年度）	↓

(2) 安全・安心で暮らしやすいまちの実現

重要業績評価指標（KPI）	基準値（基準年）	実績値（R7年度）	目標値（目標年）	達成状況
健康ポイント事業参加者数	702人 （令和2年度）	1,298人 （令和6年度）	1,000人 （令和8年度）	達成
いなみ安心ネット登録者数	3,390人 （令和2年度）	3,428人 （令和6年度）	5,500人 （令和8年度）	↑

(3) 観光・交流の推進

重要業績評価指標（KPI）	基準値（基準年）	実績値（R7年度）	目標値（目標年）	達成状況
観光入込客数	124千人 （令和元年度）	111千人 （令和5年度）	基準値以上 （令和8年度）	↓

(4) ともにつくるまちづくりの推進

重要業績評価指標（KPI）	基準値（基準年）	実績値（R7年度）	目標値（目標年）	達成状況
大学・企業と連携・協力して実施した事業数	2事業 （令和2年度）	4事業 （令和6年度）	4事業 （令和8年度）	達成
自治会加入率	83.80% （令和2年度）	81.10% （令和6年度）	基準値以上 （令和8年度）	↓

5. 戦略の考え方

⑤重要業績評価指標（KPI）の達成状況のまとめ

基本目標		KPI	↑：増進	↓：減退	達成
1	安心して働ける 稲美町をつくる	8項目	3	2	3
2	稲美町へのつながりを築き、 新しいひとの流れをつくる	6項目	3	-	3
3	結婚・出産・子育ての希望 をかなえる	6項目	1	3	2
4	ひとが集う、安心して暮ら すことができる魅力的な 稲美町をつくる	7項目	1	3	3
計		27項目	8 (29.6%)	8 (29.6%)	11 (40.7%)